



2012.10.28 南山バザー

死者のための祈り

主任司祭 B・ノヴァク神父

イエス・キリストは罪のゆるしについて次のように語りました。「人が犯す罪や冒瀆は、どんなものでも赦されるが、“霊”に対する冒瀆は赦されない。人の子に言い逆らう者は赦される。しかし、聖霊に言い逆らう者は、この世でも後の世でも赦されることがない。」(マタ12・31・32) この言葉に基づいて、人間が犯した罪は、この人が生きている内にだけではなく、死んだ後にもゆるされる可能性があるかとカトリック教会が教えています。

実は、亡くなった人々のために祈る習慣、つまり亡くなった人々が生きている内に犯した罪をゆるしていただき、神との交わりに受け入れられることを願う求める祈りの習慣は、旧約時代に遡ります。マカバイ記にこう書き記されています。「だが彼は、敬虔な心を抱いて眠りについた人々のために備えられているすばらしい恵みに目を留めていた。その思いはまことに宗教的、かつ敬虔なものであった。そういうわけで、彼は死者が罪から解かれるよう彼らのために贖いのいけにえを献げたのである。」(2マカ12・45)「教会は当初から死者の記念を重んじ、死者のために祈り、とくにエウカリスチアのいけにえをささげていました。それは死者が清められて、神の至福直観に至ることができするためです。教会はまた、死者のために施し、免償、償いのわざを勧めています。」(カトリック教会のカテキズム1032)

教会のこのような教えと古い習慣に励まされて、私たちも、特に「死者の月」と定められている11月に、亡くなった南山教会の信徒と、私たちの先祖、また、神との愛の交わりに受け入れるために必要な清めを煉獄で受けている他の死者のために祈りましょう。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時

第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)

火曜日 午後7時

金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

聖体礼拝： 土曜日 午後5時30分

主日のミサ時刻：

土曜日 午後2時30分

日曜日 午前8時・9時30分・午後6時

Sunday Mass in English 9:30 am

(at the Maria Kan Hall)

ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

南山教会バザー お疲れ様でした



バザー収支計算書(2012年10月28日)

収 入	金 額	支 出	金 額
フリーマーケット	203,120	材料費	253,566
新品コーナー	117,740	設営費	63,000
栗ご飯	104,150	雑費	31,050
唐揚げ	83,700	消耗品費	3,552
焼きそば	80,200		
おでん	68,900		
ぜんざい	61,900		
みたらし	55,670		
洋菓子	48,400		
ビール・ジュース	44,700		
コーヒー・ケーキ	34,800		
抹茶・和菓子	27,000		
フランクフルト	19,810		
おにぎり	14,600		
煎茶・団子	6,600		
芋煮(豚汁)	6,500		
アイス・綿菓子	4,330		
ビーズ	3,000		
寄付金	38,500	純利益	672,452
合 計	1,023,620	合 計	1,023,620

営繕委員会 2012年 9月 10月分 不具合・改善 要望 処理済 一覧					
場 所	項目	内 容	原 因	処 置	費 用
カトリック会館 南側玄関扉	破損	ドアクローザー脱落	雨水による腐食	補助鉄板 取り付け補修	¥560
備品購入	補充	清掃道具 竹箒・熊手・塵取り	使用による劣化・不足		¥31,660
カトリック会館 倉庫	破損	バザー用衣類掛け 破損3台	経年による劣化	部品交換により 修理	¥998
マリア館 厨房冷蔵庫	故障	冷却不能	冷氣循環ファン不良 17年経過部品在庫なし	代替品購入	¥127,678
カトリック会館	破損	中庭事務所側雨どい	経年による劣化	代替品にて 取り付け交換	¥1,789
カトリック会館	破損	南側玄関扉 取っ手 (内側)	経年による劣化	代替品にて交換	¥0
マリア館 厨房	照明 切	天井蛍光灯2本	寿命	ストック品にて交換	¥0
大聖堂 鐘	補修	鐘の鳴り方の不具合	振り子の動作不良	グリスアップ及び 補助金具取付	¥4,924
備品購入	補充	高所作業用 安全ベルト			¥3,680
マリア館	改修	中庭スピーカー位置移設 スピーカーユニット交換・配線 改修			¥1,540
マリア館	補修	ホール後部壁面で 雨漏り	屋上床タイルの 亀裂から？	応急処置で亀裂部 に充填剤注入	¥1,314
大聖堂 控室・香部屋	補修	水道蛇口	パッキンの劣化	パッキンの 交換修理	¥0
大聖堂 音響装置	補充	予備機材(ミキサー) 購入			¥3,165
					¥177,308

カトリック教会のカテキズムより

1372 聖アウグスチヌスは、わたしたちが行うエウカ

リスチアでのあがないの主のいけにえにつねにますます完全にあずかるようにと促すこの教えを、次のように要約しました。

「あがなわれた国全体、すなわち聖者たちの集いと共同体が、大祭司〔キリスト〕によって普遍的なささげものとして神に奉献されます。この大祭司は、しもべの姿をとった者として、わたしたちがこれほど偉大な頭の肢体となるように、わたしたちのために苦しみを受けて、自らをささげものとして奉献してくださいました。……『数は多いが、キリストに結ばれて一つのからだを形づくっている』ことこそ、キリスト者の奉献です。これこそ、信者たちが熟知している祭壇の秘跡として、教会がたえず行っている奉献です。この秘跡において教会が神にささげるもののうちに、教会そのものがささげられるということが教会に示されるのです」。

使徒信条の解説（2）



B・ノヴァク神父 神秘を表すイエスの主な称号
2 「父のひとり子、わたし
ちの主イエス・キリスト
を信じます。」

2・1 イエス

イエス・キリストを信じるとは、イエス・キリストが神によつて遣わされた救い主であるという事実を認めるだけではなく、イエスの素晴らしさに憧れて、イエスを愛し、イエスとの親しい交わりのうちに生きることなのです。ですから、聖パウロが言っているように、キリスト者にとつてイエス・キリストを知ることは、何よりも素晴らしくて、何よりも価値のあるものなのです（フィリ3・8）。イエス・キリストを知った人は、イエスのことをもっと深く知りたいと望んでいるだけではなく、イエスのことを他の人に知らせたいと望んでいるのです。使徒信条においてイエスへの信仰の告白は、先ず、イエスの

果たしてくださったために「神はキリストを高く上げ、あらゆる名にまさる名をお与えになりました。こうして、天上のもの、地上のもの、地下のものがすべて、イエスの御名にひざまずき、すべての舌が、『イエス・キリストは主である』と公に宣べて、父である神をたたえるのです。」（フィリ2・9、11）したがって、イエスの名は、私たちに父である神に近づく勇氣を与えると同時に、あらゆる悪に打ち勝つために必要な力の源となっているのです。

2・2 キリスト

「キリスト」は、ヘブライ語の「メシア」、つまり「油注がれた者」のギリシア語の訳です。イスラエルの歴史の中で、神によつて選ばれて、特別な使命を与えられた人は、神の名によつて油を注がれることによつて、聖別されました。それは、王、祭司、それから例外的に預言者でした。神の国を實現するために神が遣わすと預言された方は、特別な意味で「油注がれた者」つまり、メシアになるはずでした。この方の上に、普通の油ではなく、神の霊が注がれることによって、同時に王として、祭司として、また、預言者として聖別されることになって、永遠の聖別については、地上での生活中には、ヨハネから洗礼を受けられたときに明らかにされました。そのとき、『神は、聖霊と力によつてこの方を油注がれた者となさいました』（使10・38）。それは、メシアとして『このかたがイスラエルに現れるため』（ヨハ1・31）でした。イエスは、行いことばとによつて『神の聖者』として認められることになりました。」（カテキズム438）このように神の約束と同時にイスラエル人の希望を完全に實現したのがナザレのイエスであつたと信じ人々は、イエスをメシアと呼ぶようになったわけです。結果的に、ギリシア語の世界でメシアを意味する「キリスト」は、イエスの呼び名になりました。その意味で、「キリスト」は、イエスの名字ではありません。イエスをキリストと呼ぶこと

は、イエスこそが神が約束してアとなさつたのです。』（使
 くださったメシアであるという・36）」（カテキズム440）
 信仰の宣言なのです。

イエスの時代の多くの人々 2・3 父のひとり子

は、メシアの使命を政治的に理解していましたが、つまりメシアがイスラエルの王になって、他

旧約聖書において、天使、選ばれた民、また、その王は、「神の子」と呼ばれています。

の王たちと同じように軍隊力に基づいて支配するようになると思っていました。けれども、「人の子は、仕えられるためではなく仕えるために、また、多くの人の身代金として自分の命を献げるために来た」（マタ 20・28）と語ったイエスご自身は、昔の預言者が表したように、そのときの「神の子」という称号は、神と特別に親しい関係をもたらし養子身分を表しています。けれども、イエスの場合は、この称号は違う意味を持っています。「イエスはご自分を、父を知る「子」、これまで神がご自分の民に遣わされた「しもべたち」とは異なる者、

に、ご自分の命をささげることによって、すべての人々の罪があがなうことこそ、ご自分の使命であると確信を持っていたのです。「イエスの王権の真の意味は、十字架の上で初めて明らかにされたのです。さらに、復活後に初めて、そのメシアとしての王権がペトロによつて神の民の前で宣言されました。『イスラエルの全家は、はつきり知らなくてはなりません。あなたがたが十字架につけて殺したイエスを、神は主とし、またメシ

天使たちにすらまさる者といわれしました。ご自分の子としての自分を弟子たちのそれと区別しておられます。そのため、『だから、あなたがたはこう祈りなさい。『天におられるわたしたちの父よ』』（マタ6・9）と命じられた場合のほかは、決して「わたしたちの父」とはいわれませんでした。さらに、

「わたしの父であり、あなたがたの父であるかた」（ヨハネ20・17）といい、この区別を強調しておられます。」（カテキ

2
·
4
主

ズム443)

イエスは、洗礼者ヨハネから受けた洗礼と変容の際に父である神によって「わたしの愛する子」を呼ばれたとき、また、「ご自分自身のことを「神のひとり子」(ヨハ3・16)と呼んだときに、永遠から存在されていること、また「すべてに先立つて父より生まれ、神よりの神、光よりの光、まことの神よりのまことの神、造られることなく生まれ、父と一体」(ニケア・コンスタンチノープル信条)であることが啓示されました。

された時に、ヘブライ語の「ヤーウエ」は、主を意味する「キリオス」ということばに訳されました。その時以来、この「主」は、イスラエルの神の神性を表す通常の名となったのです。

「イエスご自身、詩編110の意味についてフアリサイ派の人々と議論されたときにはこの称号を暗にご自分に当てはめられましたが、使徒たちに語られたときには明らかに、これをご自分に帰しておられました。公生活中、自然界、病氣、悪霊、死、および罪を制圧されたイエスのわざは、神としての主権をあかしするものでした。」（力テキズム447）

ギリシャ語で書かれた新約聖書は、「キリオス」という称号を父である神に關してだけではなく、イエスに關しても用います。キリスト者たちは、初めからイエスを主と呼ぶことによつてイエス・キリストを神として認めていたのです。

第7回運営委員会

2012年11月4日

報告事項

バザー

小池さんに代わり泉委員長より報告があった。

ご協力に感謝。

収益は67万余円。配分は、次回運営委員会で提案。

備蓄品の補充については今後検討の必要がある。

保存食を5年毎に更新する必要がある、全部替えると約20万円。

25年保存できるサバイバルフーズを導入するとおよそ40万円かかるが、5年更新を4度繰り返すより25年保存のものを購入する方が割安。

バザーで売れるアルファ米を保存食にして、売りながら更新していく手もある。

50人が3日生きられる想定で今後の検討を進める。

第3日曜日の各会紹介

担当者はお知らせの前までに先唱者に話をすることを伝え

る。今月は大樹の会。レジオマリエが抜けているので、今後紹介の機会を設定する。

納骨堂建設委員会より現況報告

図面が配布され、説明があった。設計はほぼ固まった。

近隣住民の同意を得るための文案も検討した。およそ40軒の同意を得るため、酒井さん、櫻井さんを中心に動いていく。

文書については、管区長名で出すので、管区長に文書の点検を受ける。

名古屋市の認可を受ける作業も進行中。

11月25日教区デーの取り組み

教区に確認する。

信徒協委員交代の報告と

信徒協役員候補者選出について

信徒協委員は、坂井信三氏が

原氏の後任となる。任期は2014年3月まで

信徒協役員候補は、男性が武

保輝彦氏、女性石田周子氏。

審議事項

信仰年の取り組みについて

各会持ち回りで事務所外部の掲示板に掲示を行うことについ

て検討した。

泉委員長が作成する当番表にしたがって担当の会が掲示物を作成する。内容については主任司祭の点検を受ける。

12月に当番表が示され、1月から掲示を実施する。

教会へ多くの方を招く内容を工夫する。

バザー実行委員長選出方法

これまではバザー実行副委員長が翌年の実行委員長を務めるシステムだったが、うまくいかない場合もある。

ヨセフ会で当番班を決め、その中から委員長を出すようにしていくことが提案された。

ヨセフ会の班長会で話し合

い、対応を決めていく。

11月18日 救急法講習会

11月18日10時45分から12時15分。マリア館ホールにて。

費用は指導員一人当たり三千円。小冊子が一冊50円。マスクが1つ百五十円。11月2日現在の参加予定者は21名。さらに多くの方に参加いただきたい。準備物についても確認した。

ござやビニールシートなど。AED用のマネキンは教会のワンボックスを使って運搬する。

クリスマスミサ・パーティー

例年通りに実施する。

ミサは24日16時と20時、24時。25日は10時と19時。

パーティーは、持ち寄りです。今年もパーティーとする。寿司などの食事ではなく、ケーキやお菓子などを持ち寄る。アルコールは出さない。

駐車場は、ヨセフ会とボーイスカウトが20時のミサで対応する。例年通り男子部の駐車場を借りる予定。

各会報告

営繕委員会

9月10月分の対応一覧が示された。

バザーの日に雨漏りがあった。屋上の床タイルの亀裂が原因と思われる。コーキング材で充填し、乾くまで上をベニヤ板で養生中。今後、工事内容について調査が必要。

バザー時の放送環境の改善も行った。

マリア会

冷蔵庫購入費用12万余円。新しいものは常時通電していなくても大丈夫なので、右側2台は電源をオフにしている。電源オフにする前はクリーニングし、アルコールで消毒している。

これまでの冷蔵庫の電気代は、年間およそ1万2千円。新しいものは年間1万円以下。

ボーイスカウト

新春餅つき大会

来年1月13日(日) 9時半ミサ後に実施予定。自由参加。無料。

駐車場コントロール

12月24日夜8時のミサ時

典礼委員会

9月14日(金) 十字架の称賛

15日(土) 14時半16日8時、9時半、18時全ての主日のミサで十字架称賛を祝った。

※ 南山教会は聖十字架に捧げられた教会。

9月17日 名古屋教区の典礼研修会

10月14日 典礼委員会

10月11日より始まった信仰年の取り組みとして典礼委員会の

取り組みとして、信仰年の間、全ての主日ミサで「コンスタンチノーブル信条」を捧げることを決めた。

11月4日 死者の日を記念し、9時半のミサを南山教会に関わる全ての死者のために献げました。この日14時八事納骨堂でミサ。半田教会主任シユーベルト師が司式。

11月11日典礼委員会

9時半のミサで七五三を祝い子どもミサを献げる。

教会学校

10月14日 八事聖霊修道院へ

巡礼。聖堂を訪問してお祈りしたり、シスターから聖人や召命のお話を伺ったりして、有意義な時間を過ごすことができた。

次回は12月2日

11月18日ミサ後の各会紹介は、大樹の会

水野健資さん

岡部 治

水野健資さんが突然お亡くなりになりました。あまりにも急で、驚きと共に残念でなりません。

南山教会では、数十年に亘りほとんど専属の写真家として、大祝日をはじめ、数々の大きな行事での記録写真を撮り続けて来られました。我々の教会の長い歴史を振り返る時、水野さんの献身的な努力と、丹念に保管していただいて来た膨大な記録写真の御苦労に対し、心から感謝の気持ちで一杯です。信仰生活は長く、いつもおだやかな笑顔で我々と接され、その暖かい人柄と真面目な性格から、面倒な仕事をついついお願いした事も度々ありましたが、いつも進んでお引き受け下さり、本当に申し訳なく思っております。

当に喜んでいただいていたました。長年、毎月の月報「なんざん」の表紙の写真を撮り続けて下さいました。又、南山教会の五十周年を記念する冊子「小教区五十年の歩み」を編集した時も、水野さんが長年保管された記録写真を沢山提供していただき、懐かしい昔の思い出話に我々一同年月の早さを共に痛感したものです。

数年前、ご高齢で体調を崩されてからは、治療に専念されて居り、その後、小康状態を続けている由伺っていましたので、こんなにも忽然と天国に旅立たれたとは思ってもいけませんでした。

長期間教会のためによく働いてくださりありがとうございました。今は、ただ水野さんが神の愛に満たされ、永遠の生命の喜びに生きることができるようにと心から祈ります。



南山句会

平成二十四年十月三日



教会で御縁いただく萩の花

真喜子

初もみぢ一葉添へらる会食膳

瑞子

おとずれし南山句会やロザリオ祭

美智子

さやけしやけ健康といふ友今吾に

牧子

弧を描き風に平伏す萩白し

とく子

テレビ塔六十年過ぎたり秋の空

佑子

石橋の先は結界白芙蓉

義子

子等の声遠のき紫式部かな

光子

十字架の傷痕いくつ秋深む

洋子

露草に雨滴のビーズ輝けり

紀子

みちのくの旅懐かしくミカエル祭

せつ子

毎月第一水曜日午後一時半

マリア館二階集会室

信者の消息

受洗

おめでとうございます

ルカ 藤田 高弘
マリア 大沼 満理奈
クララ 伊藤 美聡

転出

いつまでもお元気で

ヨセフ 山本 大輔 (赤羽)
ミカエラ 山本 奈美 (赤羽)
クララ 大竹 靖子 (津)
小さき花のテレジア
都築 香里 (一宮)

転入

ようこそ

アグネス 藤木 優美子 (鶴見)
ベルナデッタ 桑原 喜久子 (半田)

結婚

♡ お幸せに ♡

ミカエル 足立 操 ♡ 服部 由貴子

教会維持費

10月は1014.277円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願いします。

2012年度11月・12月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
11月	死者の月 1(木)諸聖人の祭日 2(金)死者の日 9(金)ラテラン教会の献堂 25(日)王であるキリスト	1(木)行事予定及び予算審議開始 4(日)14:00墓参 11(日)子供のミサ(七五三) 25(日)9:30天使ミサ・入門式・日英合同ミサ	4(日)運営委員会 11(日)教会学校七五三 11(日)典礼委員会 17(土)10:30子ども部屋 24(土)要約筆記付きミサ	4(日)教区東八事合同慰霊祭 15(木)司祭協議会
12月	2(日)待降節第一主日 8(土)無原罪の聖マリア 25(火)主の降誕	6(木)ニコ師霊名の祝日 16(日)共同回心式 24(月)主の降誕の前夜ミサ(16時、20時、24時) 20時は、日英合同ミサ、21:30 クリスマスパーティ 25(火)主の降誕ミサ	2(日)運営委員会 7(金)マリア会例会(懇談会) 9(日)典礼委員会 11(日)ヨセフ会班長会 16(日)教会学校クリスマス会 16(日)ボーイスカウトクリスマス会 22(土)要約筆記付きミサ 22(土)子ども部屋クリスマス会	2(日)宣教地司祭育成の日(献金)